

個人・グループ名	西表 佑真	大学名	沖縄国際大学
作品名	服装提案アプリ「My Coordinate」	人数	1名

### 1.問題背景と目的

日々の服選びが単調で、ファッションを楽しめていないと感じている人に向けて好みの色や気温、シチュエーションを指定すると適したコーディネート提案するアプリを開発した。ユーザーの好みや状況に合う服装を提案し、日常のコーディネートの参考にしてもらうことを目的としている。

### 2.概要と工夫点

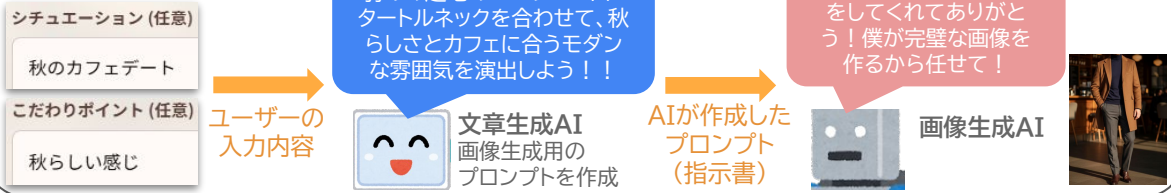
色、性別、気温を指定し希望する。  
アイテム画像も指定できる。

希望に応じたコーディネート提案。  
提案された服を検索し、アイテムを購入可能。

AIによる二段階生成で  
入力された情報を整理



#### 画像生成の流れ



#### 工夫点① 二段階生成によるイメージの具現化

- ユーザーが指定した情報を、文章生成AIと画像生成AIを連携させる「二段階生成」で処理する
- 文章生成AIがユーザーの要望(キーワードなど)を受け取り、質感や構図を含む詳細な指示に拡張し、それを画像生成AIが実行することで、要望を正確に反映したコーディネート画像を生成する

#### 工夫点② 利便性の確立

- 生成された画像を見て終わりではなく、Google Lensやアパレルサイトへ簡単にアクセスできる導線を配置し、実用性を高めた
- 個人の細かい好みを反映できる「こだわり入力」機能を実装した。ユーザーごとの具体的な要望をしっかり受け止める設計とすることで、日常のスタイリングツールとして無理なく使い続けられる利便性を確立した

### 3.評価実験結果

- 色やシチュエーションなど条件を変えた10パターンの画像生成を行い、「指示が反映されているか(精度)」、「服装や背景に違和感がないか(品質)」、「類似商品検索が可能か(実用性)」を5段階で評価。生成の精度と実用性を確認した
- 精度、品質は高く、条件が正確に反映され、服装や背景にも違和感は無かった
- 類似商品検索にも活用でき、実用性も確認できたことから、提案の正確性と実用性の両方を兼ね備えていることを確認できた

評価項目	平均点
精度	4.8
品質	4.5
実用性	4.2

### 4.結論・今後の課題

1つのAIだけではユーザーからの要望を反映できなかったが、2つのAIを段階的に連携させることで提案の正確性と実用性の両方を兼ね備えることができた。今後は本アプリのレビュー機能を活用してユーザーの声をふまえて改良に務めたい。